令和５年７月２日

# 令和５年度 都川水の里公園・稲作体験講座【第３回】

第３回の活動は、「田の草取り」と「案山子作り」を行いました。今回は、９組３０人の受講者が参加。午前中の最高気温は 29℃、熱中症が心配されましたが、草取り作業中は晴れ時々曇りとなり、田んぼに入るとひんやりした水の感触が気持ちよく、ときどき水分補給と休憩を取り、無理せずに草取り作業を行うことができました。

## １　田の作業

１か月前と比べてさらに分げつが進み、茎の数は３０本余りに増え、所どころ苗の欠損箇所が見られるものの、病気や害虫の被害もなく順調に生育していました。前回、欠損箇所に補植した苗もほとんどが活着していました。稲の丈が膝上以上に生長しているので、稲の葉先が眼に入らないよう注意して草取りをします。

田の中には、オモダカ、コナギ、イヌホタルイ、キシュウスズメノヒエ、セリ、ミゾソバ等の水田雑草が生え、草を根から手で抜いて外に出したり、泥の中に埋め込んだりします。

田んぼでは、羽化後間もないシオカラトンボや連結したイトトンボが、水路では、セリの白い花や葉が白くなったハンゲショウなどが観察できました。

## ２　案山子作り

草取りの後は、６組に分かれて、案山子作りを体験しました。次の手順で作ります。

（１）骨組を作る（竿に上着の袖を通す。縦竿を通し釘と針金で固定する）

（２）胴体を作る（服の胴体にワラを詰める）

（３）頭部を作る（白い布にワラを詰めて頭を作り、ペンで顔を描く）

案山子作りは初めての方がほとんどでしたが、みんなで協力しながら思い思いの案山子づくりを体験しました。出来上がった案山子はどれも個性的で表情豊かです。田んぼに立てた案山子を囲んで記念撮影。案山子のポーズをした組もありました。

▼ 案山子作りに挑戦

▼立てた案山子を囲んで記念撮影